

郵便入札において、落札候補者となるべき同額の入札が2者以上の場合は、次の方法によりくじ（抽選）で落札者を決定する。

1 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「000～999」を記入する。

なお、記入のない場合などは、書留お問い合わせ番号（11桁）の下3桁の数字を記載したものとみなす。

書留お問い合わせ番号（書留引受番号）は郵便追跡用に使用する番号で、
 （3桁）-**（2桁）-**（5桁）-＊（1桁）合計11桁で表示された番号

2 くじの手順

- （1）書留お問い合わせ番号（11桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0，1，2，3，…）を付与する。なお、その下4桁が同一の数字である場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。
- （2）同額入札の入札書に記載された又は上記1により記載したものとみなされた「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除算し、余りを算出する。
- （3）上記（2）の計算結果による余りと一致した上記（1）の「抽選番号」の入札参加者を落札者とする。

【例】入札参加者3者が同額入札の場合

- （1）書留お問い合わせ番号（11桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0，1，2，…）を付与する。

（下4桁が同一の数字になった場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。）

- （2）くじ番号の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

$$110（A社）+ 345（B社）+ 777（C社）= 1,232$$

$$1,232 \div 3（者）= 410 \dots \text{余り } 2$$

- （3）落札者の決定

（1）の抽選番号と（2）の余りが一致したB社が落札者となる。

業者名	お問い合わせ番号	抽選番号	くじ番号
A社	***-**-*0123-4	0	110
B社	***-**-*1234-5	2	345
C社	***-**-*9123-4	1	777
A社・C社の下4桁が同じ 下5桁目を参照			1232

商	余り
410	2